令和2年度年間授業計画

教科:（設備工業 ）科目:（建築施工） 対象:（第2 学年）

教科担当者:（金子 茂雄 ㊞ ） 2単位 建築施工 （実教出版）

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

	指導内容 【年間授業計画】	科目建築施工の具体的な指導目標 （自校のスタンダード） 【年間授業計画】	評価の観点等	予定時数
4月	第1章 建築施工のあらまし 建築施工に携わる人々 建築施工の流れ	・建築施工に携わる人々や施工の流れを理解させる。	・建築施工への興味と関心を持ち、授業に意欲的に取り組む態度を身につけている。 ・予習・復習を行い、解らないことを克服する努力ができる。 ・携わる人々や施工の流れが理解できている。	5
5月	第２章 工事の準備 第３章 地面から下の工事、土工事、地 〈中間考査〉	・工事の準備、地盤調査、解体工事、仮設工事について理解 ・地面から下の工事、土工事、地業について理解させる。	・工事の準備についての順序などを理解できる。	7
6月	第４章 木構造の工事	・基礎・在来工法・枠組工法・仕上げの工事について理解を深める。	・木構造工事について計画を考えることができる。	9
7月	〈期末考査〉 第４章 木構造の工事	・基礎・在来工法・枠組工法・仕上げの工事について理解を	・木構造工事について計画を考えることができる。	5
8月				
9月	第５章 鉄筋コンクリート構造の工事 第6章 鋼構造の工事	・鉄筋コンクリート構造を理解させる。 ・鋼構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造、プレキャスト鉄筋コンクリート構造を理解させる。	・鉄筋コンクリート構造工事について計画を考えることができる。 ・鋼構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造、プレキャスト鉄筋コンクリート構造について計画を考えることが出来る。	7
10月	第6章 鋼構造の工事 〈中間考査〉	・木構造、鉄筋コンクリート構造、鋼構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造、プレキャスト鉄筋コンクリート構造の違い・特徴を理解させる	・各種の躯体工事について計画を考えることができる。	7
11月	第6章 鋼構造の工事 第7章 建築物の保全	・木構造、鉄筋コンクリート構造、鋼構造、鉄骨鉄筋コンクリート構造、プレキャスト鉄筋コンクリート構造の違い・特徴を理解させる。 ・維持保全の考え方、各部の保全について学習する。	・建築物の初期工事、設備の工事、表面仕上げの工事に関心を持ち、施工を理解する。 ・建築後の維持保全について理解で	6
12月	〈期末考査〉 第7章 建築物の保全	・維持保全の考え方、各部の保全について学習する。	・建築物の計画、設備の計画に関心を持ち、理解する。	6
1月	第8章 解体工事と環境保全	・解体工事、環境保全を学び、施工管理の役割を学習する。	・解体工事に関心を持ち、環境保全の必要性や役割を理解する。	5
2月	第9章 建築の業務	・工事契約、現場の組織編成を学び、施工管理の役割を学習し、理解する。	・工事の契約に関心を持ち、施工管理の役割を理解する。	6
3月	第10章 建築工事費の算出 〈学年末考査〉	・積算の種類と方法、工事費の積算方法、建築工事費の内訳書について学習し、理解する。	・積算や内訳書の理解を深め建築の基礎となる技術を理解する。	7